SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

はじめに

メタデータ	言語: ja 出版者: 静岡大学教育学部 公開日: 2013-04-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 小西, 潤子 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/7198

はじめに

プロジェクト代表　小西　潤子

静岡大学教育学部では、将来教員となる教員養成課程の学生の質的向上につながる教育改革の一環として、平成18年度よりプロジェクト研究「技を媒介とした学びに熱中する子どもの育成プログラム」（略称：技プロ）を立ち上げています。その前倒しとして事業実施された平成17年度以来、関係教科の教員有志からなるプロジェクトチームは調査研究と教育実践を積み重ねてきました。その大きな特徴の１つが、学内での研究教育を学外に持ち出すことにあります。今年度のフィールドは、身近な地域や学校はもとより国境を越え、台湾も含んでいます。内容としては、子どもへの基礎・基本と技能の定着をめざした斬新な教材作りから、地域の学校、附属学校、公共施設との連携事業、教科横断的な教材開発や音楽における技の発見と習得など多彩なものが含まれます。

今年度も、全学の「多角的社会連携による自己発見教育の推進事業」に組み込まれるかたちで展開しました。同事業の全体計画には、各学部が展開してきたフィールド教育を大学教育センターのコーディネートにより、全学部全学生に開放すること、文系と理系の学生が専門外の分野で学ぶことができるようにすることなどが盛り込まれています。

技プロの最終年度に発行する本報告書は、本文 114 ページの大作となりました。編集にあたっては、教員有志から提出された報告をもとに「技と技術教育」「技と音楽文化」の２つのカテゴリーに分けたうえで、前者を「学校教育と教材開発」「産学の連携」「地域との連携」、後者を「附属学校との連携」「地域社会との連携」「大学間の連携」にそれぞれ下位分類して構成しました。本プロジェクトは一区切りとなりますが、皆様からの忌憚のないご意見を賜り、教員有志一同、今後の発展に向けて努力を重ねていきたいと考えております。末筆ながら、これまで本プロジェクトにご協力をいただいたたくさんの皆様方に心から感謝いたします。